



## 平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 京葉瓦斯株式会社

コード番号 9539 URL <http://www.keivogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐久間 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 江口 孝

TEL 047-325-2722

四半期報告書提出予定日 平成22年5月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	25,098	△13.5	3,187	△21.1	3,152	△21.6	1,895	△21.5
21年12月期第1四半期	29,029	—	4,041	—	4,020	—	2,415	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	35.31	—
21年12月期第1四半期	44.99	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第1四半期	95,886	51,404	52.0	929.09
21年12月期	95,306	49,620	50.5	897.24

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 49,867百万円 21年12月期 48,158百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	4.00	—	5.00	9.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	44,500	△10.3	5,400	△26.4	5,400	△26.2	3,300	△28.0	61.48
通期	78,700	△4.7	3,800	△29.7	3,800	△29.0	2,300	△31.6	42.85

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年12月期第1四半期 54,675,000株 21年12月期 54,675,000株

② 期末自己株式数 22年12月期第1四半期 1,001,421株 21年12月期 1,000,425株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年12月期第1四半期 53,674,202株 21年12月期第1四半期 53,682,004株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想数値と異なる結果となることがあります。なお、上記業績予想に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## (参考)個別業績予想

平成22年12月期の個別業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	43,000	△10.6	4,800	△29.6	4,800	△29.7	3,000	△31.6	55.03
通期	76,100	△4.7	3,000	△35.2	3,000	△35.0	1,900	△36.3	34.85

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成22年1月1日～3月31日)のガス販売量は、家庭用につきましては、気温が低めに推移した影響により前年同期に比べ1.0%増加となりました。また、業務用につきましては、工業用需要が増加したことなどにより前年同期に比べ6.4%増加となりました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ3.4%増加の217百万m<sup>3</sup>となりました。

売上高につきましては、原料費調整制度による料金単価調整によりガス売上高が減少したことなどにより、前年同期に比べ13.5%減少の250億円となりました。一方、費用面では、原料価格の値下がりによるガス原材料費の減少などがありました。これらの結果、営業利益は前年同期に比べ21.1%減少の31億円、経常利益は21.6%減少の31億円、四半期純利益は21.5%減少の18億円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業のウェイトが高く、売上高が冬期(1～3月)に多く計上されるため、業績に季節的変動があります。

(単位：百万円)

項目	前年同期	当第1四半期	増減	増減率(%)
売上高	29,029	25,098	△3,930	△13.5
売上原価	15,890	12,873	△3,017	△19.0
供給販売費及び一般管理費	9,096	9,037	△59	△0.7
営業利益	4,041	3,187	△853	△21.1
経常利益	4,020	3,152	△868	△21.6
四半期純利益	2,415	1,895	△520	△21.5

(45兆ジュール/m<sup>3</sup>)

項目	単位	前年同期	当第1四半期	増減	増減率(%)
ガス販売量	千m <sup>3</sup>	118,468	119,687	1,218	1.0
家庭用	千m <sup>3</sup>	118,468	119,687	1,218	1.0
業務用	千m <sup>3</sup>	29,293	29,634	340	1.2
商業用	千m <sup>3</sup>	29,293	29,634	340	1.2
工業用	千m <sup>3</sup>	50,510	55,914	5,403	10.7
その他	千m <sup>3</sup>	12,220	12,326	105	0.9
計	千m <sup>3</sup>	92,025	97,875	5,850	6.4
合計	千m <sup>3</sup>	210,493	217,562	7,069	3.4

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の増加、有形固定資産の減少などにより、資産合計は前期末に比べ5億円増加の958億円となりました。

負債につきましては、長期借入金の減少、未払法人税等の減少などにより、負債合計は前期末に比べ12億円減少の444億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ17億円増加の514億円となりました。

なお、自己資本比率は52.0%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの業績は概ね当初の計画通りに推移しているため、第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成22年2月12日に公表した業績予想を変更していません。

(単位：百万円)

	21年度実績	22年度見通し	増減	増減率(%)
ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	671	683	12	1.8
売上高	82,579	78,700	△3,879	△4.7
営業利益	5,409	3,800	△1,609	△29.7
経常利益	5,351	3,800	△1,551	△29.0
当期純利益	3,361	2,300	△1,061	△31.6

#### 4. その他

##### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

##### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法によっております。

###### ②たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

###### ③固定資産の減価償却費の算定方法

年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

###### ④法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

###### ⑤税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

##### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

###### 完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。これによる損益への影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	1,009	1,054
供給設備	43,523	44,509
業務設備	8,933	8,990
その他の設備	9,181	9,298
建設仮勘定	3,672	3,655
有形固定資産合計	66,319	67,508
無形固定資産		
その他	1,992	2,068
無形固定資産合計	1,992	2,068
投資その他の資産		
投資有価証券	6,369	6,229
その他	5,175	4,973
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	11,503	11,162
固定資産合計	79,816	80,738
流動資産		
現金及び預金	7,537	6,408
受取手形及び売掛金	6,640	5,999
有価証券	—	31
商品及び製品	20	20
仕掛品	588	933
原材料及び貯蔵品	393	380
その他	941	840
貸倒引当金	△50	△47
流動資産合計	16,070	14,567
資産合計	95,886	95,306

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
長期借入金	16,829	17,132
退職給付引当金	7,273	7,262
役員退職慰労引当金	393	380
ガスホルダー修繕引当金	369	351
固定資産除却損失引当金	603	603
その他	644	669
固定負債合計	26,113	26,398
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	3,384	3,398
支払手形及び買掛金	3,793	3,431
未払法人税等	1,355	1,699
その他	9,833	10,757
流動負債合計	18,368	19,287
負債合計	44,481	45,686
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	36	36
利益剰余金	46,919	45,296
自己株式	△225	△225
株主資本合計	49,484	47,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	383	296
評価・換算差額等合計	383	296
少数株主持分	1,536	1,461
純資産合計	51,404	49,620
負債純資産合計	95,886	95,306

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	29,029	25,098
売上原価	15,890	12,873
売上総利益	13,138	12,225
供給販売費及び一般管理費	9,096	9,037
営業利益	4,041	3,187
営業外収益		
受取利息	12	5
受取配当金	8	4
受取賃貸料	37	37
雑収入	36	28
営業外収益合計	93	77
営業外費用		
支払利息	113	87
雑支出	0	25
営業外費用合計	114	112
経常利益	4,020	3,152
特別損失		
投資有価証券評価損	118	—
特別損失合計	118	—
税金等調整前四半期純利益	3,901	3,152
法人税等	1,452	1,187
少数株主利益	33	69
四半期純利益	2,415	1,895

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## ○個別業績の概要

(1) 四半期個別経営成績等の概況(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	24,235	△14.3	2,786	△25.9	2,790	△25.8	1,745	△26.1
21年12月期第1四半期	28,265	—	3,763	—	3,760	—	2,360	—

	総資産	純資産
	百万円	百万円
22年12月期第1四半期	84,563	45,132
21年12月期	84,163	43,589

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(2) ガス販売実績

(45カジュール/m<sup>3</sup>)

項目	単位	前年同期	当第1四半期	増減	増減率(%)		
お客さま件数	件	843,520	852,304	8,784	1.0		
ガス販売量	家庭用	千m <sup>3</sup>	112,891	113,811	920	0.8	
	業務用	商業用	〃	28,510	28,741	230	0.8
		工業用	〃	50,345	55,753	5,408	10.7
		その他	〃	18,555	19,071	515	2.8
	計	〃	97,412	103,566	6,154	6.3	
合計	〃	210,303	217,377	7,074	3.4		

(3) 収支実績

(単位:億円)

収 益			対前年同期比較		費 用		対前年同期比較	
			増減	増減率(%)			増減	増減率(%)
製品売上	ガス売上	216	△35	△14.1	売上原価	100	△25	△20.1
					供給販売費	77	1	1.9
					一般管理費	10	△2	△16.2
					計	189	△25	△12.1
その他売上	受注工事	9	△3	△26.4	受注工事	9	△3	△26.2
					機器販売	15	△1	△8.5
					その他	0	0	34.9
					計	25	△4	△15.9
総売上高	242	△40	△14.3	営業費用	214	△30	△12.5	
				営業利益	27	△9	△25.9	
営業外収益	0	△0	△14.0	営業外費用	0	△0	△19.5	
				経常利益	27	△9	△25.8	
				四半期純利益	17	△6	△26.1	